

## 第1章 「教育に活用されている馬」

### 教育

子どもたちに「北海道で生まれ育ってよかった」と言われる体験を

### 宮ノ丘幼稚園

教育現場での馬の活用



### 活動の概要

自然に恵まれた豊かな環境を活用し、乗馬やスキーなどの園独自の教育カリキュラムを取り入れ、高い専門性と豊富な指導経験を持つ専任の指導者のもと、子どもたちが楽しみながら成長することを目指している。自然・実体験・人とのかかわりが重要と考えるが、現代社会ではこのいずれもが満たしにくいのが、馬とのふれあい等を通し、子どもたちが体感できる環境や教育内容を目指している。

園では、ミニチュア・ホースやポニーなど、7頭（うち子供用は6頭）の馬を飼育しており、子供たちが安全に楽しく馬と関わることが出来るよう、安全面・衛生面に配慮した施設を整備し、豊富な乗馬指導経験を持つ職員が中心となり、一人ひとりに合わせた丁寧な指導を実践している。

#### ○ 乗馬教育テーマ

馬は、子供たちの心身の成長に寄与するとても大きな教育力を持っている。馬の気持ちを理解する。乗馬のときの姿勢・バランス・リラックスを指導。自分の力で騎乗や降馬ができるように導く。自分の意志を馬に伝える試み（年長組）

#### ○ 園長の願い

子ども達が「北海道に生まれ、スキーと乗馬ができる」と言えるように。両方とも長く続けていきたいスポーツである。



建物外壁にも馬のモチーフ

#### <乗馬プログラム>

- 1) 1回あたりの実施時間：45分
- 2) 使用馬：2～4頭
- 3) 指導スタッフ：馬の頭数プラス 3～5名（担任・副担任など）
- 4) 内容
  - (1) 馬とのふれあい  
人参あげなど馬に触れ、親しみを感じることを第一にしている。馬は朝から夕方まで丸馬場に放牧されているため、いつでも子供達が馬を見て触れることができる環境がある。
  - (2) 乗馬  
年長組は手綱操作、園内ミニトレッキングにも挑戦。年長組には馬当番がある。
  - (3) 馬のお世話  
馬の手入れ、餌やり、引き馬、ボロ拾いも経験

する。

5) 活動期間:5~11月

降雪時期には馬ソリで遊ぶこともある。

<平成 21 年度実績>

|                         | 1学期 | 2学期 | 計           |
|-------------------------|-----|-----|-------------|
| 年長組                     | 5回  | 5回  | 10回 (×2クラス) |
| 年中組                     | 4回  | 4回  | 8回 (1クラス)   |
| 年少組                     | 3回  | 3回  | 6回 (×2クラス)  |
| 2歳児                     | 2回  | 2回  | 4回 (×2クラス)  |
| その他：小学生、大人対象プログラムなど 20回 |     |     |             |
| 計 68回                   |     |     |             |



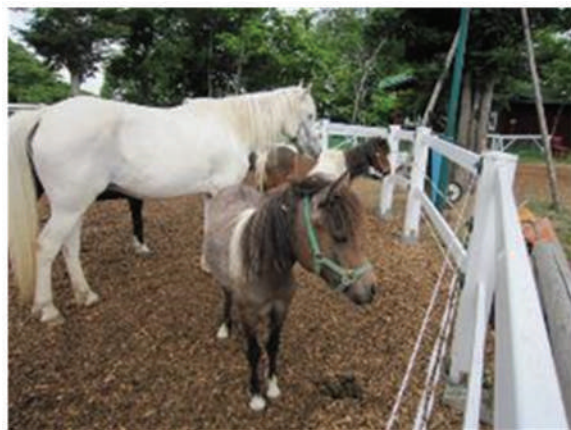
丸馬場が園の中心に据えられた施設の全景

「最初は怖がる子もいるが、他の子が乗ったり関わっている姿を見て、自分から触りに行ったり乗ることに積極的になったりする。無理強いはいしない。

馬というのは心が通うことを実感できる、感じられる瞬間があり、それが尊い。引手なしで自分で指示を出すようになって、意思疎通ができて馬が理解して動いてくれる。そのあたりができるようになると一段と子供たちは喜ぶようになるし、

成長する。今の子どもたちにとって、このことがとても大きい。」との園長のコメント。馬がいることが動機となって入園してくる園児も少なくない。

園児の父親に馬産地のひだか出身者がおり、「馬を置かないか」と提案されたのがきっかけで、幼稚園創設の昭和 60 年から北海道和種系のポニーを 1 頭飼育していた。その後その馬が老衰で死に、調教されていないシェトランドポニーを購入。これを機に、園長自身が本格的に馬の勉強をし、その後本格的に馬関連の導入を始めた。平成 17 年頃からは引き馬や馬の世話を系統立てて行い、平成 20 年にはカリキュラムの一つとして本格的に乗馬教育を導入した。



馬場で子ども達を待つ馬

幼稚園以外の取り組みとして、「ホースガーデン」として、小学生や大人へも乗馬体験や乗馬のレッスン等を行っている（有料）。馬の持つ教育力を存分に活用し、子供たちの円満な成長・発達に力を注いでいきたいと考えている。

その他、みやのおかネイチャークラブ、みやのおかアフタースクール、スキーアカデミーなどの活動を通して、保護者や卒園児の小学生等へのサービスも提供している。

実際に馬に触れたり乗ったりするだけでなく、

## 第1章 「教育に活用されている馬」

馬の絵を描いたり、馬のおべんきょうなども馬がいるメリットである。

### 活動体制

従業員数は32名。うち8名程度が馬関係業務を担当。教員免許取得者は職員28名中15名。教員は子どもたちについて、乗り降りの際の補助や順番待ちの子供達の対応を行うという分業体制をとっている。園長は全国乗馬倶楽部振興協会認定指導者資格ウエスタン初級、日本馬術連盟A級騎乗者資格を持っている他、馬に長年従事しているスタッフが1名いる。また、アフタースクール担当職員が全国乗馬倶楽部振興協会の技能認定5級を取得している。

馬とのふれあいは園の教育の柱の一つに位置付けていることから、経費は園の教材費・環境整備費から充てている。牧場を経営している園児の親戚に餌の調達に関しての協力を得ている。

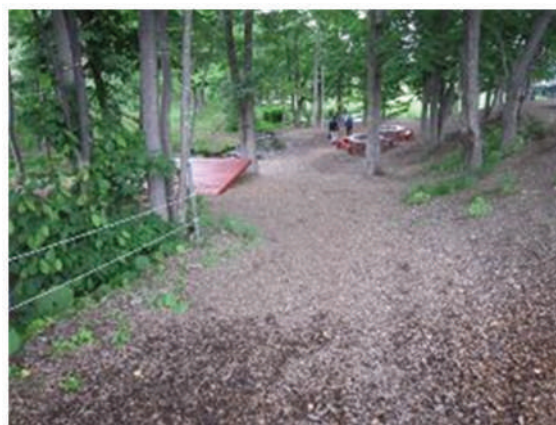
### 施設の概要

園内はランドスケープの観点をもって屋外環境と建物・施設が一体的に整備されており、大変夢のある作りになっている。丸馬場が園の中央にあり、園内に自然に馬がいる環境となっている。馬小屋、丸馬場、ウッドチップを敷き詰めた馬場、トレッキングコース（園内）が整備されている。トレッキングコースはアップダウンがあり、自動車や歩行者との接触の心配なく、園児が安心して乗馬を楽しめる環境となっている。乗馬に限らず、アップダウンのある自然の地形の中で子供たちが過ごすことは非常に大事だと考えている。

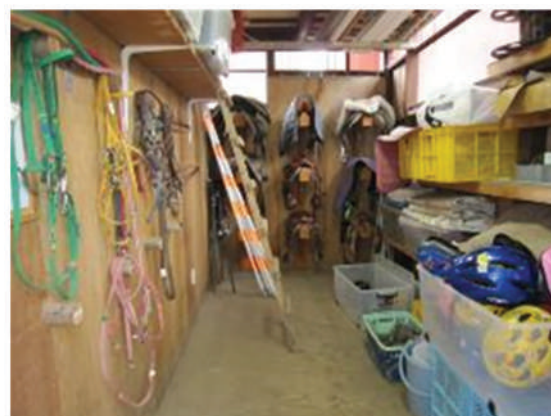
馬は7頭おり、子供用はうち6頭。そのうちの3頭は自家生産馬。自家生産馬は生まれたときから子どもたちに囲まれた環境にいるため、非常に慣らしやすく、子どもたちに対しても優しいとのこと。

### <施設規模>

| 施設            | 規模       |
|---------------|----------|
| 総面積           | 17,400㎡  |
| 運動場付馬房        | 運動場：32㎡  |
|               | 馬房：4m×7m |
| 馬房            | 3m×4m×2  |
| 馬具庫・資料庫       | 各1       |
| 丸馬場           | 直径18m×1  |
| 園内ミニトレッキングコース | 約400m    |
| 園内トレッキングコース   | 約800m    |
| 放牧場           | 約8,000㎡  |



起伏に富んだ園内トレッキングコース



整頓された馬具庫。ヘルメットもちゃんとかぶっています！



絵本の中の世界のようなおしゃれな建物



園内には荒天・積雪時であっても思いきり選べるプレイスペースが。右は三浦園長

## 背景(地域連携、展望等)

### 1. 地勢

北海道の中心都市である札幌市は190万人以上の人々が暮らす大都市でありながら、豊かな自然に恵まれた、北海道の政治・経済、文化の中心地である。気候は日本海型気候で、夏はさわやか、冬は積雪寒冷を特徴としており、四季の移り変わりが鮮明である。

宮ノ丘幼稚園が存在する西区は約3分の1が

市街化区域で、残りが丘陵部などとなっている。幼稚園は住宅街のはずれに位置し、最寄りの地下鉄「宮の沢」駅からは約1.5km、乗用車で7～8分という距離。園の前の道は急な坂になっているが、除雪もしっかり行われ、冬場も安心して登園することができる。

### 2. 今後の目標

馬の持つ素晴らしい「教育力」を様々な側面で活かし、馬を媒介として、世代を超えた生き生きとした交流の拠点にしていきたいと考えている。園児、小学生、保護者だけでなく、地域の人々、特に高齢者の生きがいをづくりや健康増進のために広く活用したい。地域に根差した家族の楽しみの一つとして発展していけるといい。恵まれた環境のある北海道には欧米のような活動ができる可能性がある。

### 3. 課題等

- 1) 経験と詳しい知識を持つスタッフの確保
- 2) スタッフの安全教育の必要性

園長のエンデュランス馬術と競技スキーの経験が安全管理、特に危険予知に役立っているが、スタッフは馬の専門家ばかりではないため、日頃の安全教育に心掛けたい。

### 3) 馬の頭数の増加

子どもたちの待ち時間をなくしたいので、馬の頭数を増やしたい。

小さい頃から馬に親しめる環境が整っている好事例といえる。

.....

〒063-0059 札幌市西区宮の沢 490 番地 11

(URL) <http://miyanooka.seesaa.net/>

(TEL) 011-661-5335